



2019年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年1月11日

上場会社名 株式会社白鳩 上場取引所 東
 コード番号 3192 URL <http://www.shirohato.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池上 正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 服部 理基 (TEL) 075-693-4609
 四半期報告書提出予定日 2019年1月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期第1四半期の業績 (2018年9月1日~2018年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期第1四半期	1,339	△0.9	13	△84.4	13	△83.6	8	△85.1
2018年8月期第1四半期	1,351	7.8	83	134.5	81	806.3	55	924.6
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2019年2月期第1四半期	1.24		1.24					
2018年8月期第1四半期	11.50		11.44					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年2月期第1四半期	3,981	2,804	70.4
2018年8月期	3,814	2,838	74.4

(参考) 自己資本 2019年2月期第1四半期 2,804百万円 2018年8月期 2,838百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年8月期	—	0.00	—	6.50	6.50
2019年2月期	—	—	—	—	—
2019年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は決算期(事業年度の末日)を毎年8月31日から毎年2月末日に変更しております。
 経過期間である2019年2月期は6ヶ月決算となります。

3. 2019年2月期の業績予想 (2018年9月1日~2019年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	—	26	—	26	—	18	—	2.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2019年2月期は決算変更により6ヶ月決算であるため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年2月期1Q	6,640,500株	2018年8月期	6,638,000株
② 期末自己株式数	2019年2月期1Q	122株	2018年8月期	117株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年2月期1Q	6,637,908株	2018年8月期1Q	4,820,736株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が継続する中、国内景気は緩やかな回復基調が続いておりました。一方、海外経済においては、米中間の通商問題を始め、新興国の政治・経済に関する不確実性など、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。当社の属するEコマース小売業界におきましては、消費者の節約志向と価値観多様化への対応、配送業界からの運賃値上げへの対応、さらには業態を超えた企業間競争激化など、引き続き厳しい環境が続いており、また12月中旬まで続いた暖秋により、防寒アイテム全般の販売などへ大きな影響がありました。

このような状況のもと、当社は、引き続き、顧客ニーズに合致した商品アイテムの拡充や、利益率の高いOEM商品の拡充促進、運賃の転嫁や物流機能の合理化など、全社を挙げて、価値のある商品、質の高いサービスを提供し、お客様から信頼され、支持される店舗づくりに取り組んで参りました。

しかしながら、インターネットでの販売業態における企業間競争の激化や、増額運賃の転嫁・消化、将来の強固な経営体制の構築に向けた人材投資による人件費の増加等により、苦戦を強いられる結果となりました。

この結果、第1四半期累計期間における売上高は1,339,157千円（前年同期比0.9%減）、営業利益は13,015千円（前年同期比84.4%減）、経常利益は13,303千円（前年同期比83.6%減）、四半期純利益は8,251千円（前年同期比85.1%減）となりました。

なお、当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、3,981,643千円となり、前事業年度末と比較して167,014千円の増加となりました。

流動資産は2,045,599千円となり、前事業年度末と比較して162,233千円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少（前事業年度末より181,438千円減少）、秋冬シーズン商品の仕入れに伴う商品の増加（前事業年度末より258,492千円増加）及び売掛金の増加（前事業年度末より79,376千円増加）によるものであります。

固定資産は1,936,043千円となり、前事業年度末と比較して4,780千円の増加となりました。その主な要因は、工具、器具及び備品（純額）の増加（前事業年度末より5,226千円増加）、新本社物流センターのコンストラクション・マネジメント費用の計上に伴う建設仮勘定の増加（前事業年度末より4,278千円増加）及び建物（純額）の減少（前事業年度末より4,753千円減少）によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は1,176,902千円となり、前事業年度と比較して201,261千円の増加となりました。

流動負債は1,043,659千円となり、前事業年度末と比較して200,790千円の増加となりました。その主な要因は、秋冬シーズン商品の仕入れに伴う買掛金の増加（前事業年度末より215,859千円増加）によるものであります。

固定負債は133,243千円となり、前事業年度末と比較して470千円の増加となりました。その主な要因は、役員退職慰労引当金の増加（前事業年度末より468千円増加）によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は2,804,740千円となり、前事業年度末と比較して34,247千円の減少となりました。その主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加（前事業年度末より8,251千円増加）、新株予約権の権利行使による資本金及び資本準備金の増加（前事業年度末より各325千円増加）及び配当金の支払による利益剰余金の減少（前事業年度末より43,146千円減少）によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2018年11月28日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2018年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	409,220	227,781
売掛金	336,786	416,162
商品	999,097	1,257,589
貯蔵品	18,146	20,452
前渡金	6,167	242
前払費用	57,830	56,555
未収入金	55,879	57,792
その他	1,437	10,474
貸倒引当金	△1,199	△1,452
流動資産合計	1,883,366	2,045,599
固定資産		
有形固定資産		
建物	487,926	487,926
減価償却累計額	△157,276	△162,030
建物(純額)	330,649	325,895
構築物	19,679	19,679
減価償却累計額	△13,218	△13,479
構築物(純額)	6,460	6,199
機械及び装置	9,136	9,136
減価償却累計額	△5,811	△5,956
機械及び装置(純額)	3,325	3,179
工具、器具及び備品	63,507	68,114
減価償却累計額	△55,616	△54,997
工具、器具及び備品(純額)	7,890	13,117
土地	1,291,928	1,291,928
リース資産	27,026	27,026
減価償却累計額	△15,577	△16,140
リース資産(純額)	11,448	10,885
建設仮勘定	7,993	12,271
有形固定資産合計	1,659,696	1,663,478
無形固定資産		
ソフトウェア	52,458	48,169
無形固定資産合計	52,458	48,169
投資その他の資産		
保険積立金	128,613	130,767
従業員に対する長期貸付金	1,208	1,096
出資金	813	813
差入保証金	6,966	6,981
敷金	5,830	8,206
破産更生債権等	911	713
長期前払費用	1,658	1,463
繰延税金資産	73,949	75,016
貸倒引当金	△843	△660
投資その他の資産合計	219,107	224,396
固定資産合計	1,931,262	1,936,043
資産合計	3,814,629	3,981,643

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2018年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	38,727	43,066
電子記録債務	122,886	113,976
買掛金	240,503	456,362
短期借入金	151,366	128,959
リース債務	368	—
未払金	131,237	174,847
未払費用	45,974	75,354
未払法人税等	37,204	10,154
未払消費税等	24,093	—
預り金	5,140	10,283
賞与引当金	31,560	15,587
返品調整引当金	502	889
ポイント引当金	7,629	8,442
その他	5,673	5,734
流動負債合計	842,868	1,043,659
固定負債		
役員退職慰労引当金	131,951	132,419
資産除去債務	821	824
固定負債合計	132,772	133,243
負債合計	975,640	1,176,902
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,192,533	1,192,858
資本剰余金		
資本準備金	1,182,533	1,182,858
資本剰余金合計	1,182,533	1,182,858
利益剰余金		
利益準備金	1,500	1,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	462,506	427,611
利益剰余金合計	464,006	429,111
自己株式	△84	△86
株主資本合計	2,838,988	2,804,740
純資産合計	2,838,988	2,804,740
負債純資産合計	3,814,629	3,981,643

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2017年9月1日 至2017年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自2018年9月1日 至2018年11月30日)
売上高	1,351,843	1,339,157
売上原価	797,811	806,327
売上総利益	554,032	532,830
返品調整引当金繰入額	299	387
差引売上総利益	553,732	532,442
販売費及び一般管理費	470,063	519,427
営業利益	83,669	13,015
営業外収益		
受取利息	8	6
債務勘定整理益	197	117
協賛金収入	142	96
助成金収入	740	938
受取補償金	—	25
雑収入	219	118
営業外収益合計	1,308	1,302
営業外費用		
支払利息	2,765	345
為替差損	192	493
コミットメントフィー	694	—
雑損失	124	175
営業外費用合計	3,776	1,014
経常利益	81,200	13,303
特別損失		
固定資産除却損	—	288
特別損失合計	—	288
税引前四半期純利益	81,200	13,014
法人税、住民税及び事業税	23,894	5,830
法人税等調整額	1,882	△1,066
法人税等合計	25,776	4,763
四半期純利益	55,423	8,251

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期累計期間(自 2017年9月1日 至 2017年11月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2017年11月28日 定時株主総会	普通株式	43,386	9.00	2017年8月31日	2017年11月29日	利益剰余金

2 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年11月28日 定時株主総会	普通株式	43,146	6.50	2018年8月31日	2018年11月29日	利益剰余金

2 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。